

平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 三光合成株式会社

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 芹川 明

四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日

配当支払開始予定日

TEL 0763-52-7105

平成27年1月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	24,544	17.5	1,053	15.9	1,006	44.9	745	39.5
26年5月期第2四半期	20,882	7.1	908	22.0	694	△40.1	534	△29.1

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 1,525百万円 (220.9%) 26年5月期第2四半期 475百万円 (△55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	35.63	—
26年5月期第2四半期	25.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年5月期第2四半期	39,151	—	12,274	—	29.0	542.40
26年5月期	34,128	—	10,866	—	29.4	479.41

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 11,347百万円 26年5月期 10,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年5月期	—	3.00	—	4.00	7.00	7.00
27年5月期	—	4.00	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	4.00	—	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	13.3	2,100	10.4	1,800	15.4	1,300	15.5	62.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期2Q	21,121,569 株	26年5月期	21,121,569 株
② 期末自己株式数	27年5月期2Q	200,082 株	26年5月期	198,638 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期2Q	20,922,274 株	26年5月期2Q	20,925,447 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもよづく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益や雇用情勢の改善がみられるものの、消費税率引上げに伴い個人消費は減少しており、先行きの不透明感は拭えません。また、原油価格は下落したものの、円安による原材料価格等の上昇等もあり、予断を許さない状況にあります。

一方、海外におきましては、米国では緩やかな回復を続けておりますが、アジア地域においては、タイ、インドネシアなどの新興国では停滞感も見られ、中国では景気の減速感が強まっております。

この様な経済環境の中、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。国内においては、円安基調が続いていることから、海外会社からの金型の受注が堅調に推移しており、今後の成形品売上高に大きく寄与してくるものと思われま

す。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は24,544百万円（前年同期比17.5%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は1,053百万円（前年同期比15.9%増）、経常利益は為替差益の計上もあり1,006百万円（前年同期比44.9%増）、四半期純利益は745百万円（前年同期比39.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

成形品部門においては、車両用内外装部品及び機能部品の受注増加に支えられ増収となり、金型部門では車両向けの受注が大きく増加しました。この結果、売上高は9,875百万円（前年同期比12.5%増）となり、セグメント利益は、原材料価格等の上昇もあり916百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

## ② 欧州

車両用内外装部品向け金型の売上が大幅に増加し、売上高は2,924百万円（前年同期比19.0%増）となり、セグメント利益は242百万円（前年同期比84.6%増）となりました。

## ③ アジア

タイにおいて、自動車の生産台数が減少する中、車両用内外装部品の受注減はあったものの、インドネシアや中国における車両用内外装部品及び機能部品の受注が堅調に推移し、売上高は11,195百万円（前年同期比16.4%増）となりましたが、セグメント利益は原材料費や労務費等の増加もあり219百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

## ④ 北米

顧客への納入が平成26年2月より開始し、売上高は549百万円となり、セグメント損失は24百万円（前年同期はセグメント損失33百万円）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	3,386	9.9
	車両	17,443	15.1
	家電その他	919	12.5
成形品計		21,749	14.1
金型		2,795	52.9
合計		24,544	17.5

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、39,151百万円（前連結会計年度末比5,022百万円増）となりました。

流動資産は20,830百万円と前連結会計年度末比3,485百万円増加しておりますが、主に受取手形及び売掛金の増加2,742百万円及び前渡金の増加483百万円によるものであります。固定資産は18,320百万円と前連結会計年度末比1,536百万円増加しておりますが、これは、有形固定資産の増加1,390百万円が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、26,876百万円（前連結会計年度末比3,614百万円増）となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加1,590百万円、短期借入金の増加912百万円並びにリース債務の増加540百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、12,274百万円（前連結会計年度末比1,407百万円増）となりました。これは、主に利益剰余金の増加661百万円及び為替換算調整勘定の増加629百万円によるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3,408百万円となり、前連結会計年度末より241百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は274百万円（前年同期は1,342百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益978百万円、減価償却費1,151百万円及び売上債権の増加2,225百万円によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は554百万円（前年同期比53.8%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出513百万円によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は229百万円（前年同期は463百万円の使用）となりました。これは主に長期借入金の借入による収入1,258百万円、長期借入金の返済による支出1,142百万円及び短期借入金の純増加699百万円によるものであります。

#### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月期通期の業績予想につきましては、第2四半期の業績及び今後の見通し等を踏まえ、平成26年7月4日に公表しました業績予想を修正いたしました。平成27年5月期通期は、売上高49,000百万円、営業利益2,100百万円、経常利益1,800百万円、当期純利益1,300百万円と予想しております。詳細は本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

#### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

#### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### （税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計的用途の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

#### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

##### 会計方針の変更

##### （退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,649,699	3,408,134
受取手形及び売掛金	8,662,193	11,404,770
商品及び製品	666,353	780,161
仕掛品	1,930,537	1,781,006
原材料及び貯蔵品	608,060	725,658
その他	1,835,377	2,739,218
貸倒引当金	△7,304	△8,803
流動資産合計	17,344,918	20,830,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,932,370	5,537,929
機械装置及び運搬具(純額)	4,904,634	5,735,702
工具、器具及び備品(純額)	1,890,629	1,806,881
土地	2,884,631	3,054,292
建設仮勘定	216,908	85,026
有形固定資産合計	14,829,174	16,219,833
無形固定資産		
その他	235,245	329,815
無形固定資産合計	235,245	329,815
投資その他の資産		
投資有価証券	1,355,791	1,367,337
その他	422,254	433,573
貸倒引当金	△58,446	△29,580
投資その他の資産合計	1,719,600	1,771,331
固定資産合計	16,784,020	18,320,980
資産合計	34,128,938	39,151,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,108,777	10,699,018
短期借入金	1,455,757	2,367,771
1年内返済予定の長期借入金	1,736,035	1,423,642
1年内償還予定の社債	520,000	520,000
未払法人税等	298,285	280,220
役員賞与引当金	26,840	-
その他	2,778,036	3,481,371
流動負債合計	15,923,732	18,772,024
固定負債		
社債	1,340,000	1,080,000
長期借入金	2,878,779	3,572,274
役員退職慰労引当金	23,400	23,400
退職給付に係る負債	607,010	603,818
その他	2,489,550	2,825,235
固定負債合計	7,338,740	8,104,728
負債合計	23,262,473	26,876,752
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,890,800	1,890,800
資本剰余金	1,742,393	1,742,393
利益剰余金	7,256,201	7,917,999
自己株式	△41,153	△41,674
株主資本合計	10,848,240	11,509,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,473	△675
繰延ヘッジ損益	2	-
為替換算調整勘定	△590,432	38,647
退職給付に係る調整累計額	△228,510	△199,549
その他の包括利益累計額合計	△817,465	△161,578
少数株主持分	835,689	926,433
純資産合計	10,866,464	12,274,375
負債純資産合計	34,128,938	39,151,127

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	20,882,738	24,544,298
売上原価	17,606,264	20,803,223
売上総利益	3,276,473	3,741,074
販売費及び一般管理費	2,367,478	2,687,893
営業利益	908,995	1,053,181
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,793	5,115
持分法による投資利益	46,263	19,103
為替差益	—	102,663
その他	38,187	100,891
営業外収益合計	91,243	227,775
営業外費用		
支払利息	177,119	229,044
為替差損	82,546	—
その他	45,927	45,234
営業外費用合計	305,593	274,278
経常利益	694,646	1,006,678
特別利益		
固定資産売却益	3,274	1,033
特別利益合計	3,274	1,033
特別損失		
固定資産除却損	9,358	9,135
固定資産売却損	401	50
投資有価証券評価損	—	12,000
関係会社株式評価損	3,000	—
スワップ差損	1,989	7,768
特別損失合計	14,748	28,953
税金等調整前四半期純利益	683,171	978,758
法人税等	30,522	218,216
少数株主損益調整前四半期純利益	652,648	760,542
少数株主利益	118,258	15,051
四半期純利益	534,390	745,490



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	652,648	760,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△608	△898
繰延ヘッジ損益	138	△2
為替換算調整勘定	△209,858	731,175
退職給付に係る調整額	—	28,101
持分法適用会社に対する持分相当額	33,201	6,903
その他の包括利益合計	△177,126	765,278
四半期包括利益	475,522	1,525,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,816	1,401,378
少数株主に係る四半期包括利益	71,705	124,442

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	683,171	978,758
減価償却費	912,158	1,151,281
持分法による投資損益(△は益)	△46,263	△19,103
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,690	△27,367
退職給付引当金の増減額(△は減少)	52,220	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△22,816
受取利息及び受取配当金	△6,793	△5,115
支払利息	177,119	229,044
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,873	△983
投資有価証券評価損	3,000	12,000
有形固定資産除却損	9,358	9,135
為替差損益(△は益)	82,546	△102,663
スワップ差損益(△は益)	1,989	7,768
売上債権の増減額(△は増加)	352,039	△2,225,246
たな卸資産の増減額(△は増加)	△253,524	75,463
その他資産の増減額(△は増加)	△382,828	△566,252
仕入債務の増減額(△は減少)	779,424	822,708
その他負債の増減額(△は減少)	△462,876	△202,926
割引手形の増減額(△は減少)	—	49,995
その他	△121,610	81,587
小計	1,772,568	245,265
利息及び配当金の受取額	6,793	5,115
利息の支払額	△166,997	△213,821
法人税等の支払額	△269,504	△311,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,342,859	△274,920
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△344	△352
関係会社株式の取得による支出	△48,193	—
有形固定資産の取得による支出	△1,113,421	△513,747
有形固定資産の売却による収入	3,787	1,080
その他	△41,402	△41,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,199,574	△554,506

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,098	699,900
長期借入金の借入れによる収入	525,144	1,258,438
長期借入金の返済による支出	△1,191,137	△1,142,030
社債の発行による収入	800,000	—
社債の償還による支出	△180,000	△260,000
セール・アンド・リースバックによる収入	148,513	359,885
リース債務の返済による支出	△366,266	△549,146
配当金の支払額	△62,777	△83,691
少数株主への配当金の支払額	△126,787	△53,312
自己株式の取得による支出	△517	△520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△463,926	229,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,196	358,339
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△355,837	△241,565
現金及び現金同等物の期首残高	4,218,121	3,649,699
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,862,283	3,408,134

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,778,603	2,457,052	9,620,085	26,997	20,882,738	—	20,882,738
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,216,794	4,823	482,201	—	1,703,819	△1,703,819	—
計	9,995,397	2,461,875	10,102,286	26,997	22,586,557	△1,703,819	20,882,738
セグメント利益又は損失(△)	918,809	131,247	289,251	△33,496	1,305,812	△396,816	908,995

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△105,913千円及び各報告セグメントに配分していない  
 全社費用△290,902千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,875,758	2,924,003	11,195,171	549,364	24,544,298	—	24,544,298
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,589,814	5,114	727,524	153	2,322,606	△2,322,606	—
計	11,465,572	2,929,117	11,922,696	549,517	26,866,904	△2,322,606	24,544,298
セグメント利益又は損失(△)	916,154	242,254	219,409	△24,560	1,353,257	△300,075	1,053,181

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△15,043千円及び各報告セグメントに配分していない  
 全社費用△285,032千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。